

— 水戸を舞台に描かれる、青春文学の傑作が音楽劇に！まちの財産として10周年、3度目の上演！ —

音楽劇『夜のピクニック』制作記者発表 開催のお知らせ

今秋、ACM 劇場がお届けする舞台、音楽劇『夜のピクニック』の上演に先がけ、下記の通り制作記者発表を行いますのでお知らせいたします。

本公演は、水戸で高校時代を過ごした作家・恩田 陸の同名小説を、ACM 劇場が2016年に初の舞台化、上演したものです。初演から10周年となる今年、3度目となる公演を水戸市民会館を会場に上演いたします。この舞台が、水戸のまちのさらなる財産と感じていただけるよう、市民の皆さまに楽しんでいただける仕掛けをさまざまにご用意する予定です。

記者発表当日は、演出や脚本を手掛ける制作陣に加え、茨城出身メインキャスト、特別出演の剣 幸さんも勢ぞろいいたします。質疑応答やフォトセッションはもちろん、個別のインタビューや動画撮影にもご対応させていただける貴重な機会です。

つきましては、貴媒体にて広くご周知くださいますようお願いいたします。

音楽劇『夜のピクニック』制作記者発表

【日 時】5月14日（木）14：00～15：00

【会 場】水戸芸術館 会議場2階（13：30より受付）

【出席者】深作健太（演出）

高橋知伽江（脚本）

剣 幸（特別出演）

吉川 友、加藤良輔、安達勇人、三森千愛、ほかローカルキャスト ※キャストプロフィールは別紙参照

櫻井琢郎（水戸芸術館演劇部門 芸術監督）

【内 容】芸術監督より挨拶

演出、脚本、出演者より自己紹介と抱負

質疑応答、全体写真撮影（約15分）

制作陣・キャスト陣にエリア分けしての囲み取材（約30分）

- ・茨城県ゆかりの著名デザイナーが手掛けたメインビジュアル、初披露！
- ・街ににぎわいを！関連企画、発表！
- ・あの名店も！地域の飲食店とのコラボメニュー、発表！

ご参加の際は、お手数ですが下記 FAX またはメール宛にお知らせください。

FAX : 029-227-8110 / Email : kouhou@arttowermito.or.jp

**5/12(火)
18時締切**

貴社名 _____ ご芳名 _____ 人数 _____ 名

希望があればチェックを入れてください 個別インタビューを希望する（対象者名： _____ ）
※記者発表終了後、お申込みの先着順にご案内いたします。 個別の動画撮影を希望する（対象者名： _____ ）

【お問合せ】ご取材・ご掲載について：水戸芸術館 広報係（担当：山本、竹之内）Tel. 029-227-8111

企画について：水戸芸術館 演劇部門（担当：櫻井、比嘉）Tel. 029-227-8123

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>

吉川 友 (きっかわ・ゆう) 茨城県出身



ハロー!プロジェクトの研修過程を経て、2011年「きっかけはYOU!」でソロデビュー。抜群の歌唱力とユーモア溢れる巧みなトーク、自慢の「ワガママボディ」でどんな会場も自分色に染め上げ、海外イベントにも積極的に参加(過去7カ国17度)。茨城県常陸太田市のアンバサダーにも就任。2021年でデビュー10周年を迎える。

剣 幸 (つるぎ・みゆき) 富山県出身



1974年宝塚歌劇団入団。「虞美人」で初舞台。1985年から5年間、月組の男役トップスターとして数々の名作を残す。なかでも「ミー&マイガール」は1年間の続演という宝塚史上初の記録を樹立した。在団中にいずみたく氏にその歌唱力を認められ3枚のアルバムをリリースしている。1990年に退団後はミュージカルのみならず、ストレートプレイ、コンサート、映像と幅広く活動を展開する。2011年にはディズニー映画「塔の上のラプンツェル」マダム・ゴートル役吹替で歌唱力を高く評価された。2014年、ライフワークとして上演し続けている「kohibumi concert」(恋文コンサート)をモチーフとしたコンセプトアルバム「kohibumi」をリリース。また、2015年4月より「NHK短歌」の司会を務めている。

三森 千愛 (みつもり・ちあき) 茨城県出身



水戸一高卒業後、日本大学芸術学部に入學。劇団四季入団。退団後は新演出版『レ・ミゼラブル』にファクトリーガール役、新演出版『ミス・サイゴン』にエレン役で出演。また、『メリー・ポピンズ』日本初演に、ウィニフレッド・バンクス役で出演。他に『Violet』主演ヴァイオレット役、『bare』ナディア役、『プリシラ』マリオン役、『ひめゆり』上原婦長役、『大金星』チェリー役、『ライオンキング』等出演。ネパールにて日本大使館後援チャリティコンサート出演。子供向けYouTubeチャンネル『ぽよよんちゃんねる』運営・出演。俳優の他にフォトグラファー、カウンセラーとしても活動中。2026年4月より水戸大使。

加藤 良輔 (かとう・りょうすけ) 茨城県出身



2004年ミュージカル「テニスの王子様」でデビュー。

以降、確かな演技力と個性的な役づくりが評価され、多数の舞台に出演。歌やダンスを含めた舞台上でのパフォーマンス力も高く、ミュージカル「ちっちゃな英雄」、舞台「SLAZY」シリーズに立ち上げより出演。近年、映画やドラマへと活躍の場を広げている一方で、アーティストとしてライブ活動も精力的に行う。

安達 勇人 (あだち・ゆうと) 茨城県出身



声優・俳優・アーティスト・いばらき大使。

ミュージカル忍たま乱太郎(善法寺伊作役)、王室教師ハイネ(ブルーノ役)をはじめ様々なTVアニメ、ミュージカル、舞台で活躍。さらに自身のアーティスト活動として2023年桜川市のアリーナで開催された安達勇人アリーナワンマンライブでは2000人を動員。2025年笠間芸術の森公園野外音楽堂にて開催された安達勇人ワンマンライブ~THIS IS YUTO~茨城野音では3000人を動員。さらに2024年からスタートした本人が実行委員長を務める茨城県最大規模のまちおこしフェス「IBARAKI DREAM LAND」では、毎年二日間2万人以上を動員。茨城県を本気で盛り上げるため、自身の夢を叶えながら様々な活動をしている。

深作 健太 (ふかさく・けんた) / 演出

1972年、東京都出身。2003年、撮影中に逝去した父・深作欣二の跡を継ぎ監督デビュー。

以降、映画、演劇、オペラなど多彩なジャンルを演出している。2021年より深作組を始動。水戸芸術館では、2016年の音楽劇『夜のピクニック』をはじめ、2025年12月には深作組+水戸芸術館プロデュース公演『フェードラー炎の中で〜』など様々な舞台を手掛けている。

高橋 知伽江 (たかはし・ちかえ) / 脚本

東京外国語大学ロシア語学科卒業。劇団四季を経て、1997年よりフリーランスで活動。

2013年4月~2017年3月、水戸芸術館演劇部門芸術監督。2024年10月~水戸芸術館演劇部門アドバイザー。

2025年4月~公益財団法人水戸市芸術振興財団理事。2011年第4回小田島雄志・翻訳戯曲賞、2016年第23回読売演劇大賞優秀スタッフ賞受賞。オリジナルミュージカル創作に力を入れており、代表作は『手紙』、『生きる』、『ゴースト&レディ』など。

原作:恩田陸「夜のピクニック」(新潮文庫刊)

脚本:高橋知伽江

演出:深作健太

作曲・音楽監督:扇谷研人

速報

音楽劇

水戸芸術館プロデュース公演

夜のピクニック

再々演決定!

[出演]

吉川友

加藤良輔

安達勇人

三森千愛

ほか

[特別出演]

剣幸



「みんなと夜歩く それだけで
どうしてこんなに 特別なんだろう」

2026.

10.30^金 ~ 11.1^日

水戸市民会館グロービスホール

(大ホール)

水戸芸術館
ART TOWER MITO

主催:公益財団法人水戸市芸術振興財団 企画制作:水戸芸術館ACM劇場

お問い合わせ:水戸芸術館ACM劇場 TEL:029-227-8123 (10:00~18:00 月曜休館) 〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 <http://www.arttowermito.or.jp/>